



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年1月31日

上場会社名 大同工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6373 URL <https://www.did-daido.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新家 啓史

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役事業本部長 (氏名) 清水 俊弘

TEL 0761-72-1234

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	40,919	9.6	972	55.8	1,751	42.4	815	60.9
2022年3月期第3四半期	37,351	22.7	2,200	173.9	3,039	319.1	2,086	259.9

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 2,667百万円 (30.4%) 2022年3月期第3四半期 2,046百万円 (74.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	75.12	
2022年3月期第3四半期	191.21	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	74,068	33,188	37.5	2,630.76
2022年3月期	71,490	31,249	37.0	2,421.14

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 27,761百万円 2022年3月期 26,419百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		35.00	35.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	10.3	2,300	15.0	3,100	0.6	2,000	14.8	183.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	10,924,201 株	2022年3月期	10,924,201 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	312,024 株	2022年3月期	12,014 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	10,854,093 株	2022年3月期3Q	10,912,228 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループをとり巻く経済環境は、新型コロナウイルス感染症対策と経済活動の両立が進展する中、ウクライナ情勢の長期化に伴う世界的な資源価格の高騰や欧米各国の利上げを起因とする円安等の為替動向の懸念、物価上昇等により依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は40,919百万円（前年同期比9.6%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は972百万円（前年同期比55.8%減）、経常利益は1,751百万円（前年同期比42.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は815百万円（前年同期比60.9%減）となりました。

国内は、完成車メーカー向け二輪車用チェーン、アルミリムの受注が好調に推移したものの、コンベヤ案件の受注が低調に推移したことに加え、原材料価格やエネルギー価格の高騰の影響並びに産業機械用チェーン及び補修市場向けにおいて納期対応に追われたことで費用が嵩み、売上高は前年同期を上回りましたが、営業利益は前年同期を下回りました。

アジアは、二輪車用チェーンの受注が好調に推移したことに加え、円安による為替換算の影響を受けたものの、当期における原材料価格やエネルギー価格の高騰の影響を受け、売上高は前年同期を上回りましたが、営業利益は前年同期を下回りました。

北米は、円安による為替換算の影響を受けたものの、前第1四半期において、IWIS-DAIDO LLC（持分法適用会社）を事業分離により設立後、前第4四半期より連結子会社DAIDO CORPORATION OF AMERICAが米国における自動車部品事業の商流から外れたことに加え、当期における原材料価格やエネルギー価格の高騰の影響を受け、売上高は前年同期を上回りましたが、営業利益は前年同期を下回りました。

南米は、円安による為替換算の影響に加え、二輪車用チェーン及び産業機械用チェーンの受注が好調に推移したものの、原材料価格やエネルギー価格の高騰の影響を受け、売上高は前年同期を上回りましたが、営業利益は前年同期を下回りました。

欧州は、補修市場向けにおいて、二輪車用チェーンの受注が好調に推移したことから、売上高及び営業利益は前年同期を上回りました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ、現金及び預金が2,887百万円減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が2,046百万円、棚卸資産が1,751百万円、機械装置及び運搬具が594百万円、建設仮勘定が574百万円、土地が409百万円増加したことなどにより2,577百万円増加し、74,068百万円となりました。負債につきましては、前連結会計年度末と比べ、支払手形及び買掛金が729百万円増加したことなどにより638百万円増加し、40,879百万円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末と比べ、為替換算調整勘定が1,349百万円、非支配株主持分が598百万円増加したことなどにより1,939百万円増加し、33,188百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月13日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,520	8,633
受取手形、売掛金及び契約資産	11,427	13,473
商品及び製品	4,695	5,157
仕掛品	3,000	3,852
原材料及び貯蔵品	3,896	4,336
その他	2,023	2,068
貸倒引当金	△51	△55
流動資産合計	36,513	37,465
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,017	6,204
機械装置及び運搬具(純額)	6,758	7,352
土地	2,809	3,219
リース資産(純額)	878	797
建設仮勘定	1,508	2,082
その他(純額)	924	1,035
有形固定資産合計	18,896	20,691
無形固定資産		
ソフトウェア	141	129
その他	33	26
無形固定資産合計	174	156
投資その他の資産		
投資有価証券	14,536	14,343
繰延税金資産	383	397
その他	955	957
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	15,874	15,698
固定資産合計	34,945	36,546
繰延資産		
社債発行費	31	56
繰延資産合計	31	56
資産合計	71,490	74,068

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,314	8,044
短期借入金	4,715	4,683
1年内償還予定の社債	2,500	—
リース債務	152	146
未払法人税等	530	446
契約負債	228	181
賞与引当金	529	382
役員賞与引当金	6	—
製品保証引当金	54	63
その他	2,408	2,917
流動負債合計	18,441	16,864
固定負債		
社債	3,200	5,700
長期借入金	13,149	12,842
リース債務	1,348	1,278
繰延税金負債	834	824
退職給付に係る負債	2,990	3,092
その他	277	277
固定負債合計	21,799	24,015
負債合計	40,241	40,879
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,536	3,536
資本剰余金	3,267	3,269
利益剰余金	14,524	14,957
自己株式	△8	△235
株主資本合計	21,321	21,527
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,561	4,358
為替換算調整勘定	446	1,796
退職給付に係る調整累計額	90	78
その他の包括利益累計額合計	5,098	6,233
非支配株主持分	4,829	5,427
純資産合計	31,249	33,188
負債純資産合計	71,490	74,068

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	37,351	40,919
売上原価	30,000	33,570
売上総利益	7,351	7,349
販売費及び一般管理費	5,150	6,376
営業利益	2,200	972
営業外収益		
受取利息	52	59
受取配当金	315	366
為替差益	273	498
持分法による投資利益	144	—
雇用調整助成金	14	18
その他	202	104
営業外収益合計	1,002	1,046
営業外費用		
支払利息	123	175
持分法による投資損失	—	42
その他	39	49
営業外費用合計	163	267
経常利益	3,039	1,751
特別利益		
固定資産売却益	0	4
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	0	4
特別損失		
固定資産売却損	3	7
固定資産除却損	30	19
特別損失合計	33	27
税金等調整前四半期純利益	3,006	1,728
法人税、住民税及び事業税	636	564
法人税等調整額	△4	101
法人税等合計	631	666
四半期純利益	2,375	1,062
非支配株主に帰属する四半期純利益	289	247
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,086	815

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	2,375	1,062
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△208	△198
為替換算調整勘定	△122	1,812
退職給付に係る調整額	△9	△11
持分法適用会社に対する持分相当額	10	2
その他の包括利益合計	△329	1,605
四半期包括利益	2,046	2,667
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,932	1,949
非支配株主に係る四半期包括利益	114	718

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。